



News Letter

2025年

12月

中国四国農政局
徳島県拠点

令和7年度 徳島県みどり戦略推進プロジェクト ～「みどりの食料システム戦略」を徳島県民に伝える取組～

中国四国農政局徳島県拠点では、「みどりの食料システム戦略」への認知度を高めることを目標に掲げ、「令和7年度徳島県拠点みどり戦略推進プロジェクト」に取り組んでいます。

当該プロジェクトの取組の一つとして、徳島市で開催されている産直イベント「とくしまマルシェ」の会場及び徳島市立図書館においてパネル展示を行いました。

また、Z世代（大学、高等学校等の学生）を対象に施策説明を行っています。

とくしまマルシェ

令和7年11月30日、徳島市で開催された産直市イベント「とくしまマルシェ」の会場において、「あなたの選択が未来を変える」をキーワードにパネル展示やパンフレットの配布を通じ、みどり戦略の趣旨や取組内容を広く発信しました。

当日は、300名以上の方がブースを訪れ、熱心に展示を見たり、職員の説明に耳を傾けながら持続可能な食料システムへの理解を深めていました。



ブースの様子

ブースを訪れた方に、食と環境に関する地球環境を守るために4つの取組について、アンケート調査を行いました。

シール投票（複数回答可）の結果、最も多かったのは「食品ロスを減らす」（37%）で、食材の無駄をなくす取組への関心の高さがうかがえます。次いで、「地産地消に取り組む（29%）」、「国産食材を使う」（22%）が選ばれ、国産や地元食材への信頼が高いことが分かりました。一方で、「環境に配慮して作られた食材を使う」（12%）はやや少なめでした。これらの結果を踏まえ、今後の普及や理解促進が必要です。



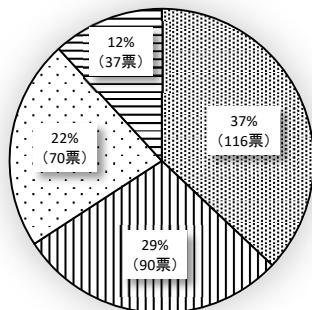
熱心に聞き入る来場者



アンケートに答える来場者

農林水産省

地球環境を守るためにできること



- 食品ロスを減らす
- 地産地消に取り組む
- 国産食材を使う
- 環境に配慮して作られた食材を使う

徳島市立図書館

令和7年12月3日～12月15日の期間、徳島市立図書館5階ギャラリーにおいて「持続可能な未来のためにいま私たちができること」と題し、「みどりの食料システム戦略」に関するパネル展示を行いました。

また、期間中、徳島市立図書館の御協力により、6階総合サービスカウンター前において、書籍展示コーナーを設置し、関連図書の紹介をしていただきました。



パネル展示の様子

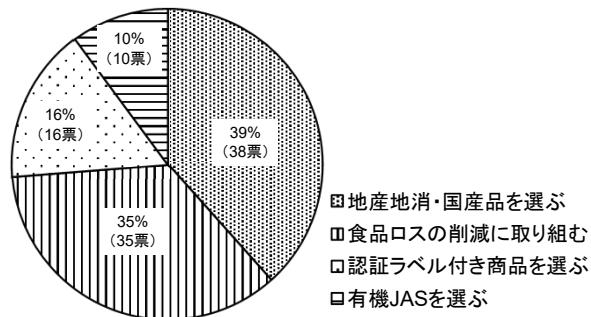


書籍展示コーナー

食と環境に関する地球環境を守るために4つの取組についてアンケート調査を行った結果、最も多く選ばれたのは「地産地消・国産品を選ぶ」(39%)で、次いで、「食品ロスの削減に取り組む」(35%)となりました。

一方、「認証ラベル付き商品を選ぶ」(16%)や「有機JASを選ぶ」(10%)は比較的少なく、これらへの関心がまだ低いことがうかがえます。また、「自分たちの食について考えるいい機会になりました」とのご意見もいただきました。

わたしたちにできることは何だろう？



アンケートコーナー

Z世代に向けた取り組み

大学や高校等への出前講座の機会をとらえ、みどりの食料システム戦略の施策説明を行っています。

- 徳島県立農林水産総合技術支援センター農業大学校 令和7年9月30日
- 徳島文理大学の学生（三好市池田町） 令和7年10月25日
- 徳島県立小松島西高等学校勝浦校 令和7年12月15日
- 徳島県立池田高等学校三好校 令和8年1月19日（予定）
- 徳島県立城西高等学校 令和8年1月22日（予定）



出前講座の様子

みどりの食料システム戦略に関心のある方は、農林水産省ホームページ「みどりの食料システムトップページ」をご覧ください。

<https://www.maff.go.jp/j/kanbo/kankyo/seisaku/midori/>



編集：中国四国農政局 徳島県拠点

〒770-0943徳島県徳島市中昭和町2丁目32番地

TEL (088)622-6133(内線403) <農政局HP> <https://www.maff.go.jp/chushi/>

◆ニュースレターに関するアンケートにご協力ください。<https://www.contactus.maff.go.jp/chushi/form/nl180401.html>